

Google マップ™で新町玉村線の バスの遅延情報を確認することができます

～GTFS リアルタイムに対応～

永井運輸株式会社

永井運輸株式会社（本社：群馬県前橋市南町、代表取締役：永井 豊）は、2020年1月7日より「新町玉村線」において、Google マップでバスの遅延情報を確認できるようになりました。

標準的なバス情報フォーマット（以下GTFS-JP）は、2017年3月に国土交通省がインターネットの経路検索におけるバス情報拡充のために定めたデータ形式です。弊社ではバスダイヤ編成支援システム「その筋屋」を用いてGTFS-JPデータを自社で構築し、2018年5月よりGoogle マップでの経路検索に対応しました。

本件につきましては、群馬県の事業「群馬県バスロケーションシステム実証実験」において、主に前橋赤十字病院へ向かう路線バスにGPS機器を搭載し、バスの現在位置や出発時刻を案内するバスロケーションシステムを試験的に導入することで、利便性向上や情報表示方法などの効果を実証しています。

弊社路線では「新町玉村線」が対象路線となっており、専用のWebサイトからのバス遅延情報の提供や前橋駅北口に設置のデジタルサイネージで位置情報を案内していますが、今般、Google マップにおいてもバスの遅延情報を確認できるようになりました。なお同日、日本中央バス株式会社（本社：群馬県前橋市下佐鳥町、代表取締役：戸塚博恵）様の実証実験対象路線でもGoogle マップでバスの遅延情報を確認できるようになりました。

位置情報については、群馬県より事業を委託されている株式会社ヴァル研究所（本社：東京都杉並区、代表取締役：菊池 宗史）様のロケーションサービス「SkyBrain（スカイブレイン）」を通じて行っております。なお、この動的データの情報もオープンデータとして公開しております。

弊社ではバス情報データの普及に向けた活動及び事業の業務効率化、バスを利用するお客様への利便性向上に努めて参ります。

この記事にかかわるお問い合わせは
永井運輸株式会社 バス事業部 小又（こまた）・水野
でんわ：027-221-4435
mail：ymizuno-ngi@ah.wakwak.com